

交通工学研究会

特別会員 各位

(一社)交通工学研究会

JSTEシンポジウム運営小委員会

前略 日頃より、一般社団法人 交通工学研究会の各種活動にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。

さて、当会では、当会活動の一層の活性化と地方展開、並びに交通技術水準の全国的な向上を趣旨として、令和元年度より「JSTE シンポジウム」を開催しています。昨年度の第4回は、札幌市内を会場として対面及びリモートにて、11月24～25日の2日間で実施し、全国から1,023名(大学等51名、行政330名、民間等321名、学生321名)、国土交通省配信280名の方々にご参加いただきました。詳細は別添の「第4回JSTEシンポジウムセッション聴講者数・アンケート調査の集計結果」をご参照いただければ幸いです。

JSTEシンポジウムは、交通工学研究会における各種委員会等の講習会やセミナー、ミニシンポジウムなどの企画を併せ持ち、一度に様々な内容を体験することのできる、いわばショーケース的な位置づけのイベントとして、全国の地方都市を巡回し、毎年11～12月頃に開催しています。交通工学に関わる最新の技術動向について情報を得ることができ、交通工学に携わる技術者や行政官のネットワークを拡げる機会となることを狙ったものです。研究者のみならず、行政機関や民間企業など実務に携わる方々の参加を特に期待しているものです。

本年度の第5回JSTEシンポジウムは、昨年度と同様に対面及びリモートにて、2023年11月29日(水)～30日(木)の2日間の日程で、シティホールプラザ アオーレ長岡において開催を予定しています。

本シンポジウムでは、特別会員の皆様の中からスポンサーを募集しております。特別会員各社の取り組みをより広く知っていただくとともに、全国各地における交通工学に携わる実務者、研究者、学生との交流機会として、ご検討いただければ幸いです。

第5回JSTEシンポジウムにおいては、これまでスポンサーとして携わっていただいた特別会員の皆様から頂いた貴重なご意見等を可能な限り反映し、各種セッションの見直しを行うとともに、学生や国土交通省・地方自治体等の行政担当者にもより多く参加していただく仕組みを検討しております。一昨年度から、スポンサー企業の若手技術者による新技術に関する取組みや今後の研究・技術開発の見通しなどを発表していただく「若手技術者発表セッション」を開催しています。昨年度は、国土交通省本省・地方整備局・国道事務所にリモート配信を行い多くの方々に聴講いただきました。さらに、本年度は、昨年度試行の経験を踏まえ、各社の有する技術開発や実務研究などを紹介する「技術研究紹介セッション(旧実務研究紹介セッション)」と学生を念頭に置いたスポンサー企業PR(メッセージ)動画の配信などを企画検討しています。また、書式等の要件を満たした発表論文は、次年度の交通工学論文集(特集号)へ投稿が可能となりました。

つきましては、下記の趣旨にご賛同いただき、スポンサーをお引き受けいただくことが可能であれば、**別紙2**のスポンサー申し込みフォームにご記入いただき、2023年6月30日(金)までに、交通工学研究会事務局(担当：北川・植田、jste-sympo@jste.or.jp)までメールでご回答いただければ幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。

草々

記

1. JSTEシンポジウムの概略プログラムとセッション区分

本シンポジウムでは、研究論文発表等の一般募集は行わず、すべて企画セッションにより構成されます。企画セッションは、次の3つの区分を予定しています：

- 1) 特別会員によるスポンサードセッション
- 2) 交通工学研究会の各種委員会等によるセッション
- 3) 特別セッション(地元特別セッション、国土交通省セッションなどを計画中)

上記の企画セッションの中身は、各セッションの企画に一任します。例えば、シンポジウムやパネルディスカッション形式のスペシャルセッション、企画テーマに関する研究発表・実務報告、小講習会、などが考えられます。

上記のほか、1日目には、交通工学研究会の活動紹介、技術賞受賞講演、国土交通省からの話題提供(計画中)を含む全体セッション、ならびに交流会(新型コロナウイルス蔓延状況によっては中止の可能性があり)を予定しています。これらの概略プログラムの現時点での案は、**別紙1**のとおりです。

2. スポンサーの区分

本年度は、スポンサーには次の表に示す2つの区分A, Bを設定させていただいております。

スポンサー区分	スポンサー料(税別)	シンポジウム広告、ポスター等へのスポンサーロゴの掲載 PR(メッセージ) 動画の配信 ブース・展示スペースの提供	スポンサードセッションの企画・運営*	若手技術者発表セッションへの参加	機関誌「交通工学」へのスポンサードセッション内容報告記事の掲載(事後)	特別招待券**の配布 (1枚につき1名様) の参加登録費無料)	技術研究紹介セッションの運営***
A	¥200,000	○	○	○	○	○10枚 最大184,000円 の登録費相当	○
B	¥100,000	○	—	—	—	○4枚 最大73,600円 の登録費相当	○

*スポンサードセッションの企画・運営は区分Aのスポンサー企業となりますが、区分Bのスポンサー企業複数社(4社以上)が同一テーマで1つのセッションの企画・運営をお考えの場合はJSTEシンポジウム運営小委員会に別途ご相談ください。

**第1回シンポジウムの特別招待券は非会員の方に利用を限定しておりましたが、第2回シンポジウムから、非会員の方を招待し交通工学のすそ野を広げる趣旨は維持しつつ、特別会員の参加費として利用して頂くことも可能としました。

***各社の実務研究や技術開発等を紹介いただきます。

3. スポンサーセッションについて(スポンサー区分Aの場合のみ)

スポンサー区分Aになっていただく場合、御社において、上記1.2)の「特別会員によるスポンサーセッション」の企画・運営をお願いします。交通工学研究会の今後の看板イベントとなるJSTEシンポジウムの成功に向けて、御社のお力添えをいただければ幸いです。

スポンサーセッションの主な特徴は、次の通りです：

- スポンサーセッションは、プログラムに御社がセッションのスポンサーであることが明記されますので、御社の活動と技術力について絶好のアピールの場になることが期待されます。
- スポンサー費用として、1セッションあたり¥200,000(税別)のご負担をお願いします。
- スポンサーセッションは、御社の豊富なご経験を活かして、交通工学に関わる時宜を得た集客力のあるセッションの企画、運営をお願いするものです。このため、御社の事業内容のみを広報する場ではありませんが、御社の取り組まれた興味深い事例の紹介は歓迎します。また、例えば行政担当者や学識経験者・民間技術者などに話題提供を依頼して、スペシャルセッションを企画することなどが考えられます。たとえば、例として次のようなイメージですが、昨年度のセッションについては別添の「第4回JSTEシンポジウムセッション聴講者数・アンケート調査の集計結果」をご参照ください：
 - ・ ○○コンサルタント： 「生活道路における抜け道利用防止対策」
 - ・ △△株式会社： 「交差点における歩行者事故防止に向けて」
 - ・ ××エンジニアリング： 「道路事業評価のベストプラクティス」
 - ・ ...
- スポンサーセッションを実施する特別会員には、まず、セッション企画とセッションオーガナイザーの選定をしていただきます。セッションオーガナイザーには、セッション内プログラム編成、当日のセッション運営、セッション資料の取りまとめ等をお願いします。
- 応募者多数の場合や、類似テーマを提案された場合は、調整を行う場合があります。
- 対面を中心とした開催方式(リモート配信も併用)ですので、セッションオーガナイザーなど主要な登壇者は会場で発表していただくようお願いいたします。リモートの配信では、チャット機能の活用等、リモート開催ならではの進行方法の工夫を加えていただきますようお願いいたします。
- スポンサーセッションをご担当いただく各社が決まった段階で、セッション企画・運営方法に関わる説明と、セッション内容の調整を必要に応じて行うために、スポンサー説明会を実施する予定です。
- また、若手技術者発表セッションについても、上記スポンサー説明会の際に参加希望の有無を含めてセッション内容の調整をさせていただき予定です。

◆お問合せ： 一般社団法人 交通工学研究会 (担当：北川・植田, jste-sympo@jste.or.jp)

以上

第 5 回 JSTE シンポジウム(長岡) 概略プログラム(案)

日程： 2023 年 11 月 29 日(水), 30 日(木)の 2 日間

会場： シティホールプラザ アオーレ長岡 (〒940-0062 新潟県長岡市大手通 1 丁目 4 番地 10)

<https://ao-re.jp/>

開始時刻	終了時刻	時間	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場
<第1日目(11/29)>						
8:30 会場準備開始						
9:00 受付開始						
9:30	11:10	100	企画セッション1	企画セッション8	企画セッション15	
11:10	11:20	50	休憩			
11:20	13:00	100	全体セッション (第1会場予定)			
13:00	14:00	10	昼食			
14:00	15:40	100	企画セッション2	企画セッション9	企画セッション16	
15:40	15:50	10	休憩			
15:50	17:30	100	企画セッション3	企画セッション10	企画セッション17	技術研究紹介セッション
17:30	18:00	30	移動・休憩			
18:00	19:30	90	交流会(会費制)			
<第2日目(11/30)>						
9:00 受付開始						
9:30	11:10	100	企画セッション4	企画セッション11	企画セッション18	
11:10	11:20	10	休憩			
11:20	13:00	100	企画セッション5	企画セッション12	企画セッション19	技術研究紹介セッション
13:00	14:00	60	昼食			
14:00	15:40	100	企画セッション6	企画セッション13	企画セッション20	技術研究紹介セッション
15:40	15:50	10	休憩			
15:50	17:30	100	企画セッション7	企画セッション14	企画セッション21	
片付け, 撤収						

- ・企画セッションは各100分
- ・企画セッション数21(スポンサードセッション, 委員会セッション, 地元特別セッション)を予定. 必要に応じ第4会場も使用.
- ・全体セッションは, 会長挨拶, 各委員会報告, 技術賞受賞講演, 国土交通省からの話題提供(計画中)
- ・交流会は新型コロナウイルス蔓延状況によっては中止の可能性もあります.